

# ELKの山歩き

## 奥穂高岳 (長野 3190m)

日程◎平成21年9月11～15日(金～火)

### ◎行程◎

- 11日 歩行約2時間 晴れ  
05:30・今治発  
14:00・上高地  
16:30・徳澤園着一泊
- 12日 歩行約8時間 曇り  
05:30・宿発  
06:20・横尾山荘  
08:00・本谷橋  
10:00・涸沢  
11:30・ザイテングラード取付  
13:00・穂高岳山荘着
- 13日 歩行約1時間 雨  
05:30・起床、朝食  
13:00・涸沢岳  
14:00・穂高岳山荘一泊
- 14日 歩行約8時間 晴れ  
05:00・起床、朝食  
06:00・山荘発  
07:00・奥穂高岳  
08:00・山荘  
09:00・涸沢岳  
09:30・山荘発  
11:00・ザイテングラード取付  
11:30・涸沢  
15:30・横尾山荘  
16:30・徳澤園一泊
- 15日 歩行約2時間 曇り・晴れ  
07:00・起床、朝食  
07:30・徳澤園発  
08:30・明神館  
09:10・カップ橋  
10:00・平湯温泉  
11:00・高山IC  
20:30・今治着



▲ 快晴の中、奥穂高岳を目指して



▲ 涸沢カールの美しい景色の中で

今回は北アルプスにそびえる岩の巨峰、穂高連邦最高峰、奥穂高岳へとやってきました。

登山口となる上高地に入ると、カップ橋からドーン！と見える穂高に見とれつつ、この日の宿、徳澤園までひと歩きし、ゆっくり過ごして次の日にそなえました。

二日目、朝からシトシト降る雨の中、出発。横尾山荘で槍組みと別れ涸沢へと進んでいきます。絶景の涸沢カールは白い世界、この日の感動をあきらめ、ザイテングラードを登っていきます。この日は風雨も強くなったので登頂を見合わせ、小屋でノンビリとしました。

三日目、一晩中荒れた夜が明けると、絶景ならぬ絶句の天候、雪が降り一面凍りつくという異常気象のため、安全第一で小屋にて停滞となりました。

四日目、痺れるほどの美しい御来光よりスタート、待ちに待った奥穂高へと気持ちが急ぎますが、岩場に気をつけつつ上っていき、岩稜の頂に立ちました。涸沢に下りてもカール独特な地形から見上げる美しい景色が最高でした。雪になるという意外な天候もありましたが、景色と山を楽しめた山歩きでした。